

三鷹まちづくり総合研究所「まちづくり研究員」の事業は、公募による市民の調査研究や論文作成を支援することで、地域の課題解決や価値創造に役立つ幅広い分野の知見や提案を集めるとともに、多様な人材を発掘して三鷹市のまちづくりの議論と実践をより豊かにしていくことが目的です。未来のまちづくりに向けて、自由な発想で研究を構想してみてください。

ユニークで面白い、刺激的な論文を期待しています！

三鷹まちづくり総合研究所所長 河村 孝(三鷹市長)

まちづくり研究員の概要

研究・論文に決まったテーマはありません。三鷹のまちづくりに資することを条件に、幅広い分野・視点での知見を求めています。

研究員は無報酬ですが、研究や論文執筆にあたってさまざまなサポートが得られます。論文を研究所紀要に掲載する際には記念品を贈呈します。

- 研究所が公募・審査により「まちづくり研究員」を任命します。
- 研究員は、それぞれの研究テーマで調査研究を進め、論文を作成します。
- 研究所は、三鷹ネットワーク大学推進機構の会員となっている大学や三鷹市の協力を得て、研究員の行う調査研究及び論文作成を支援します。
- 研究員は、期限までに論文を提出します。
- 査読を経て受理された論文は、研究所紀要に掲載されます。
- 三鷹市は研究の成果を市政運営に活かしていきます。

研究期間

論文提出期限は ① 2027年3月末日(1年計画) または ② 2028年3月末日(2年計画)です。

応募について

定員 10人(グループ)程度

応募資格

次の①～③のいずれかに該当する方で、④⑤の条件を満たす方とします。

- ①三鷹市在住または在勤者
※グループでの研究も可(代表者は三鷹市在住または在勤者)。
- ②三鷹ネットワーク大学推進機構の正会員または賛助会員
※会員である組織に属する学生・職員を含む。グループでの研究も可。
- ③三鷹市のまちづくりに関心のある方
- ④過去にまちづくり研究員として委嘱された回数が5回未満の方
- ⑤本事業に対して情熱を持ち、最後まで責任をもって活動に取り組める方

応募方法・募集期間

「まちづくり研究員」に応募する際は、三鷹ネットワーク大学ホームページで募集要項を必ずご確認のうえ、お申し込みください。

2026年4月15日(水)までに、所定の様式に研究テーマ、必要事項と、研究の動機、テーマに関する考え、研究計画・手法などを1,200字程度にまとめて記入して三鷹ネットワーク大学にEメールで提出してください。

<https://www.mitaka-univ.org/entries/482>

三鷹まちづくり総合研究所とは

「三鷹まちづくり総合研究所」は、三鷹市とNPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構が「三鷹市における総合的なまちづくりに資する調査研究」を行うために共同設置している機関です。三鷹ネットワーク大学推進機構は教育・研究機関等の知的資源を地域社会に提供する事業を行っており、21の大学や研究機関などが正会員として参加しています。



まちづくりラボの様子

1年計画のスケジュール(予定)

- 2026年 5月 ● 委嘱式、オリエンテーション
- 8月 ● アウトライン(序文・目次)発表会
- 12月 ● 中間発表会
- 2027年 3月末日 ● 論文提出期限
- 2026年5月～2027年3月
まちづくりラボ(毎月1回の開催)

2年計画のスケジュール(予定)

- 2026年 5月 ● 委嘱式、オリエンテーション
- 12月 ● アウトライン(序文・目次)発表会
- 2027年 8月 ● 中間発表会
- 2028年 3月末日 ● 論文提出期限
- 2026年5月～2028年3月
まちづくりラボ(毎月1回の開催)

お問い合わせ

三鷹ネットワーク大学推進機構

電話 0422-40-0313

Eメール info@mitaka-univ.jp

住所 〒181-0013

三鷹市下連雀 3-24-3 三鷹駅前協同ビル3階

